

宇宙に近づく
フライデーナイト

京大天文教室 in 丸の内 2018

「京大天文教室 in 丸の内」は、京都大学の天文学者がファラデーの例にならい、金曜の夜に最先端の天文学の研究成果を市民向けに分かりやすく講演する全10回シリーズです。

第9回

2019年1月18日 (金) 18:30-20:00

一本潔 教授 「太陽と日食」

日食で月が太陽をすっぽり覆い隠すと、暗くなった空に荘厳な「コロナ」が顔を出します。毎日あたり前のように空で輝く太陽は、私たちの生存にとってかけがえのない存在であることはいうまでもありません。日食は遠い昔から人々の心を震撼させ、太陽を神と崇めるきっかけになったのかもしれませんが。ただ、そこには激しく変動する荒々しい側面があり、私たちの生活や文明に予想外の影響を与えることがわかってきました。最新の観測が明らかにした太陽とコロナの素顔について解説します。

会場

「京都アカデミアフォーラム」in丸の内 会議室

東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階

【概要】

■参加費 2,000円 (高校生以下500円)

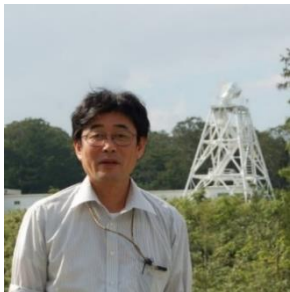
※お支払い方法は申し込みフォーム、自動返信メールをご確認ください。

■定員 100名 (中学生以上が対象)

■主催 京都大学理学研究科宇宙物理学教室・
附属天文台、京大オリジナル株式会社

■申込 <https://www.kyodai-original.co.jp/?p=388>

講師プロフィール



1987年京都大学大学院理学研究科宇宙物理学専門博士課程終了後、東京天文台助手、自然科学研究機構 国立天文台 助教・准教授を経て、2008より京都大学大学院理学研究科教授、2016年度より国立天文台SOLAR-C準備室室長を兼務。専門は太陽黒点をはじめとする太陽活動現象

の分光観測と装置開発。現在は京大飛騨天文台の太陽地上観測と、次期太陽観測衛星SOLAR-C計画の推進に携わっている。学生らと遊び心を持って観測や実験をするのが現在の趣味。勤務地は岐阜県高山市上宝町であるが、京大や東京方面にも毎週出かけている。



問合せ先

京大オリジナル株式会社 研修講習事業部 担当：川村、鈴木
TEL : 075-753-7770 MAIL: kensyu@kyodai-original.co.jp